

## 2023 年度 16 期生門戸班活動報告

活動メンバー：6 名、担当教員：西海 信 准教授、文責：人間科学部 ESD 推進室

「学生と門戸を繋げるきっかけづくり」を目的として活動しました。門戸厄神地域で行われているイベントへの参加や、大学周辺にある店舗を紹介するマップ作成のため多種多様なお店への取材など様々な活動を行いました。

### ●門戸荘自治会主催：夏祭りでボランティア活動●

門戸班の活動を知ってもらうこと、地域の方々と交流しながら情報を得ることを目的として参加させていただきました。長年、門戸厄神地域の方々に慣れ親しまれた夏祭りのため、多くの地元の方々が集まりました。学生たちは自治会の方とのやり取りや、多世代に渡る地元の方々との交流を行うことができました。

### ●学内販売●

門戸厄神駅に程近い場所に店を構える、創作海鮮ダイニング HAJIME 様にご協力いただき、コラボ商品を学内で販売しました。学内販売に伴い、HAJIME 様にはオリジナルハンバーガーを開発していただきました。九州料理を提供されており、食材も熊本県で飼育されている「あか牛」を使用したボリューム感たっぷりのハンバーガーとなりました。ハロウィンの 10 月 31 日に実施することから、学生でハロウィンをイメージしたシールを 4 種類デザインしました。限定 50 食の販売でしたが、完売することができました。また、購入してくださった方々からは「とても美味しかった！」というお声を多くいただきました。



### ●マップ作成●

門戸班が地域創りリーダー養成プログラムで発足したのが 2016 年で毎年、門戸厄神地域を紹介する様々なマップが作成されてきました。

今年度のマップは「門戸！探訪のしおり」と題しました。飲食店のみならず絵画館・ネイルサロン、アパレル関連の店舗も含め全 12 店舗を掲載しました。飲食店はもちろんのこと学生へ大学周辺や門戸厄神地域の様々な店舗について知ってもらうきっかけとなるようにしました。

デザインやサイズについても 16 期生ならではの特色を持たせました。これまでのテイストとは変わり 2023 年度は「和風なデザイン」を取り入れました。日本の伝統的な「和柄」をふんだんに使用したデザインにし、タイトル「門戸！探訪のしおり」のフォントには書道で書かれたような華やかな和の趣を感じられる書体を使用しました。サイズは A6 とコンパクトで持ち運びしやすいものとししました。



## ●オープンキャンパス 活動紹介●

日時：2023年12月17日(土) 11:00~15:00

場所：神戸女学院大学

来場者：136組

学生スタッフ：2名

門戸班の活動を多くの方に知ってもらうため、オープンキャンパスで活動紹介を行いました。今までの活動を詳しくまとめた掲示物を作成しました。ただ、活動履歴を記載するのではなく、計画する中で見つかった困難をどのように対処していったかなどオープンキャンパスに来場した方に興味を持ってもらうように工夫しました。当日は、掲示物を読みながら、質問をしてくださる方もいらっしゃり門戸班の活動を多くの方に知ってもらえたと思います。



取材や掲載内容の確認など様々な面でご協力いただきました各店舗の皆様、地域住民の皆様には本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。